



消防だより 119

洞爺湖消防団 秋季消防演習を実施

洞爺湖消防団(寺島 勉 団長)は、10月27日(木)

14時よりあぶた母と子の館において秋季消防演習を実施しました。

演習では、「1階体育館から出火。屋上に1名逃げ遅れた人がある」との想定で消防車が出動し、消防職団員が連携をとった消火活動訓練を実施。式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労



本番さながらで行われた秋季消防演習

の言葉があり、無事に演習を終了することができました。

秋の火災予防 運動を実施



行き交うドライバーに火災予防を呼びかける園児たち

10月15日から31日までの17日間、全道一斉に秋の火災予防運動が行われました。町内でも幼年消防クラブによる防火旗振りや婦人防火クラブによる防火夜回りを行い、火災

予防を呼びかけました。洞爺地区では、10月17日、防火パレードが行われ、消防団員や婦人防火クラブなど約



洞爺地区で行われた防火パレードに参加した児童たち

100名が参加しました。開始式では、とうや小学校少年消防クラブ鼓笛隊指揮者による防火宣言の後、同幼年消防クラブが火の用心の歌を合唱。引き続き実施されたパレードでは、鼓笛隊のにぎやかな演奏で「火の用心」を呼びかけ、火災ゼロを訴えました。



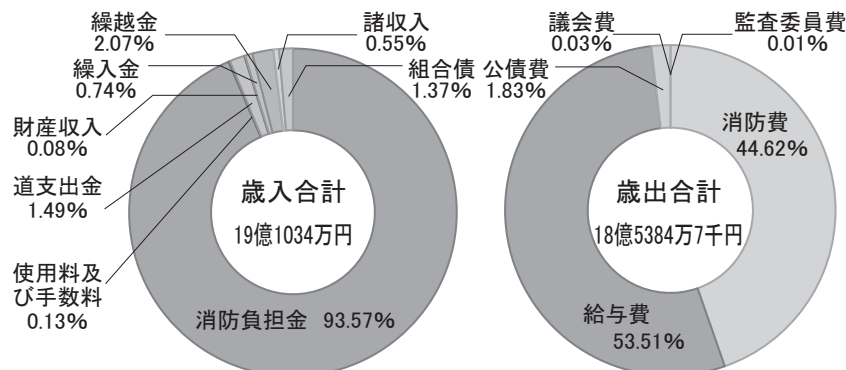
火災予防運動に参加した入江4区婦人防火クラブの皆さん

西胆振消防組合平成27年度決算概要

平成27年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模(人口割、財政割)及び均等割により負担率が決められています。歳出では、歳出グラフのとおり給与費と消防費(主に消防本部、消防署(支署)の活動経費)が最も大きく、平成27年度は消防救急デジタル無線・高機能消防指令センター整備工事、洞爺出張所新庁舎及び高規格救急自動車の整備に充てられました。

詳細は、西胆振消防組合消防本部総務課(☎0142-21-5000)へ。



単位:千円

【歳入】		1,910,340
1. 消防負担金		1,787,561
(内訳)		
伊達市	814,006	
洞爺湖町	592,362	
豊浦町	203,560	
壮瞥町	177,633	
2. 使用料及び手数料		2,377
3. 道支出金		28,407
4. 財産収入		1,470
5. 繰入金		14,130
6. 緑越金		39,624
7. 諸収入		10,571
8. 組合債		26,200

【歳出】		1,853,847
1. 議会費		477
2. 監査委員費		160
3. 消防費		827,218
4. 給与費		992,012
5. 公債費		33,980

洞爺湖町災害件数(平成28年1月1日～10月31日現在) 火災7件 救急461件